# News Release

山で遊び、
山で働き、
山に学ぶ。

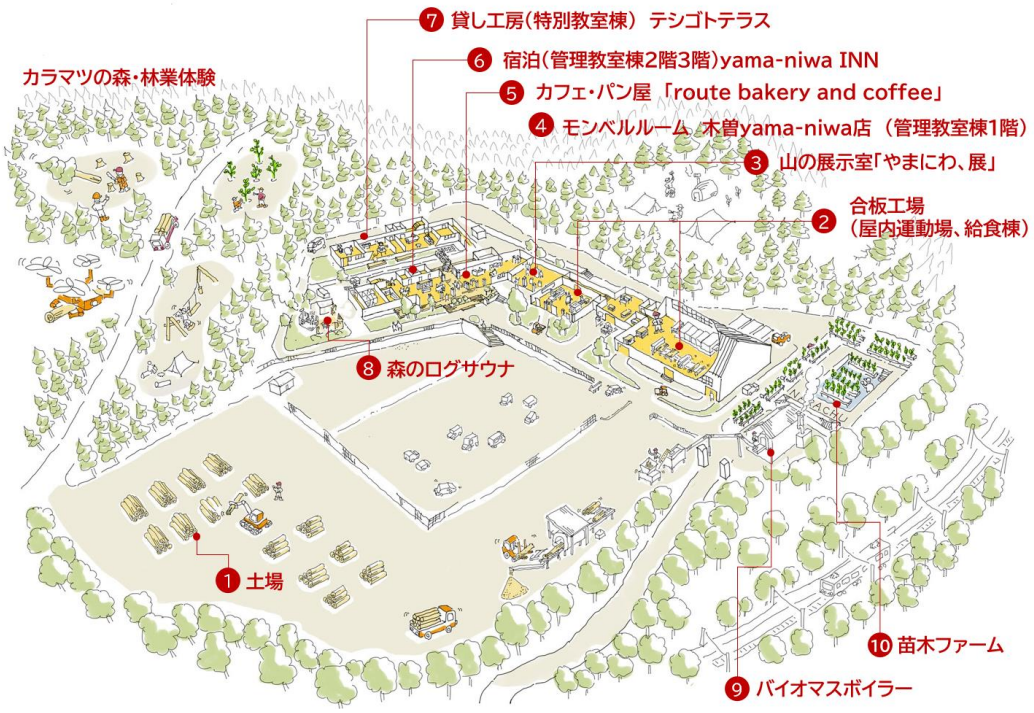
令和 8 年 10 月 2 日

塩尻市
一般社団法人塩尻市森林公社
株式会社竹中工務店
株式会社やまとわ
株式会社 TARP AND COMPANY
株式会社ツミカサネ

**森林ハブ拠点「yama-niwa」が 10 月 3 日に供用開始**
**～廃校が、宿泊・食・アウトドア・ものづくりを通じて森と人をつなぐ複合施設に～**

長野県塩尻市（塩尻市長：百瀬　敬）、一般社団法人塩尻市森林公社（理事長：古畑　耕司）、株式会社竹中工務店（社長：丁野　成人）、株式会社やまとわ（代表取締役：中村　博）、株式会社 TARP AND COMPANY（社長：奥田　悠史）、及び株式会社ツミカサネ（代表取締役：青野　裕介）は、2022 年 3 月に廃校した旧塩尻市立楢川中学校（以下「旧楢川中学校」という。）の校舎、体育館を活用して整備を進めてきた森林ハブ拠点「yama-niwa（ヤマニワ）」について、2026 年 10 月 3 日（土）から供用を開始します。

「yama-niwa」は、「山で遊び、山で働き、山に学ぶ。」をコンセプトに、宿泊施設、ベーカリー、アウトドアショップ、貸し工房、展示室、合板工場などを備える複合施設です。「木曽の山と都市をつなぐ森林ハブ拠点」として、地域の森林資源を暮らしや産業へ循環させ、林業・木工関連産業の育成、森林・林業教育の推進、新たな雇用の創出及び観光と林業の活性化を目指します。施設 URL（https://yama-niwa.jp/）



## １　森林ハブ拠点「yama-niwa」の主な機能

（１）宿泊施設「yama-niwa-INN」

学校の空間を生かした宿泊施設で、全 12 室、計 46 ベッドを備えています。2 名用・4 名用の客室のほか、最大 10 名で利用できるドミトリータイプの相部屋も設け、企業研修や一人旅、家族・グループでトレイルを楽しむ方など、幅広い宿泊ニーズに応えます。館内にはシャワー室や奈良井宿の裏山のヒノキを活用した「森のログサウナ」も完備。(貸し切り・予約制)





（２）ベーカリー・カフェ「route bakery and coffee」

地域住民や来訪者が気軽に立ち寄り、交流できるベーカリー・カフェです。「山のパン時間」をコンセプトに、発酵をテーマとした、自然の恵みを感じられるパンを提供します。山や森で過ごすひとときのお供として、焼きたてのパンやコーヒーはもちろん、クラフトビールもお楽しみいただけます。








（３）山の展示室「やまには、展」

森林や林業、木の使われ方について、展示や体験を通じて楽しく学べる空間です。地域の森で育った木が、どのように私たちの暮らしにつながっているのかを、見て、触れて、感じながら知ることができます。子どもから大人まで、森の魅力や大切さに気付き、森と暮らしとの関わりを身近に感じられる学びの場を目指します。






（４）アウトドアショップ「モンベルルーム木曽 yama-niwa」店

「モンベルルーム木曽 yama-niwa 店」では、中山道を歩く方をはじめ、登山やキャンプなどを楽しむ方に向けて、さまざまなアウトドア用品を販売します。モンベルと yama-niwa のコラボレーション T シャツなど、ここでしか手に入らないオリジナル商品も取りそろえます。自然体験イベント等とも連携し、来訪者を木曽の山や森につないでいきます。

（５）貸し工房「テシゴトテラス」

旧校舎の特別教室棟を活用した、全１０室のものづくり工房です。木曽地域を中心に、漆器や木工などの伝統産業を担うさまざまな作り手が入居し、仕事の様子や作り手の顔が見える「ものづくり工房ストリート」のような空間が広がります。作品の展示や、体験イベントを通じて、来訪者がものづくりに触れ、その魅力を知るきっかけをつくります。





| 貸し工房の入居者 | 活用イメージ |
|---|---|
| 日野製薬株式会社「KIHADA Lab」 | 信州木曽の伝統薬 百草・百草丸の主原料「キハダ」の木が持つ無限の可能性に出会う場所 |
| 株式会社丹青社「KISO branch」 | 五感で感じる空間体験価値の向上を目指す拠点 |
| 酒井産業株式会社「木育スタジオ」 | 森の木々や小枝を活かして暮らしの道具や小物を仕立てるスタジオ |
| 株式会社やまとわ「YAMAZUTO KOBO」 | 長野の山が育んだものを暮らしへと届けていくための工房 |
| 株式会社竹中工務店「キノマチラボ」 | 幅広く森とマチがつながる為のものづくりにトライする実験工房 |
| 丸嘉小坂漆器店 & HARIO Lampwork Factory 「STUDIO Qyū」 | 漆とガラス、二つの素材と技術による新たな工藝の探求 |
| 塩尻市木曽高等漆芸学院「木曽漆藝学院」 | 漆器製造技術を受け継ぐ、長野県認定職業訓練校 |

（６）合板工場「ツミカサネ」

旧体育館を活用した楢川工場では、地域の森林資源であるカラマツやヒノキを使い、合板のもととなる薄い板「単板」を製造します。木曽町の旧上田小学校を活用した木曽工場と連携し、楢川工場で製造した単板を重ね合わせることで、地域の木の表情や特徴を生かした、多品種・高付加価値な合板「NOITA」を製造します。両工場の連携により、これまで十分に活用されてこなかった小径木にも新たな価値を生み出し、木曽地域の森林資源を暮らしやものづくりへつなげる循環を目指します。工場の運営は、株式会社ツミカサネが担います。NOITA 公式 WEB サイト（https://noitaplywood.com/）






## ２　事業の背景

塩尻市と株式会社竹中工務店は、2020 年 1 月に「森林グランドサイクル」※１を軸とした地域連携協定を締結し、森林資源の循環利用や地域経済の活性化に向けた取組を進めてきました。その具体的な取組の一つとして、奈良井宿で休眠状態にあった酒蔵を再生した宿泊施設「BYAKU Narai」が開業しています。「yama-niwa」は、この連携をさらに発展させ、森林資源を暮らしや産業へ循環させる拠点として整備したものです。本施設を通じ、地域の森林資源を暮らしや産業へ循環させ、林業・木工関連産業の育成、森林・林業教育の推進、新たな雇用の創出及び観光と林業の活性化を目指します。

## ※１　森林グランドサイクルとは

株式会社竹中工務店が、森林資源と地域経済の持続可能な好循環を表すものとして掲げる考え方です。林業事業者、自治体などの関係者と連携し、木のイノベーションによって森林資源の活用を促進することで、経済と資源の好循環を目指すものです。



## 3　施設の概要

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 施設名称 | yama-niwa |
| 所在地 | 長野県塩尻市奈良井 1037-3 |
| 敷地面積 | 31,316 平方メートル |
| 旧施設 | 旧塩尻市立楢川中学校 |
| 施設所有者 | 塩尻市 |
| 用途 | 工場、事務所、ホテル、物販店舗等 |
| 改修設計 | 株式会社竹中工務店 |
| 施工 | 北信土建株式会社 |
| 事業主体 | 一般社団法人塩尻市森林公社、株式会社ソルトターミナル |
| yama-niwa 運営 | 株式会社やまとわ、株式会社 TARP AND COMPANY |
| 合板工場運営 | 株式会社ツミカサネ |
| 供用開始 | 2026 年 10 月 3 日（土） |
| 営業時間 | ● yama-niwa-INN(宿泊)　15 時～21 時<br>● route bakery and coffee (カフェ)<br>平日　9 時～16 時　土日祝 8 時～16 時、火曜定休<br>● モンベルルーム「木曽 yama-niwa 店」（ショップ）<br>平日　10 時～19 時、土日祝 9 時～18 時、水曜定休 |

## 4　各社の概要

・長野県塩尻市
所　在：塩尻市大門七番町 3-3
代表者：塩尻市長　百瀬　敬
URL：https://www.city.shiojiri.lg.jp/

・（一社）塩尻市森林公社
所　在：長野県塩尻市宗賀 1797-1
代表者：理事長　古畑　耕司
URL：https://forest.shiojiri.com/

・（株）竹中工務店
本社：大阪府大阪市中央区本町 4-1-13
代表者：取締役社長　丁野　成人
創立：1899 年 2 月
URL：https://www.takenaka.co.jp

・（株）やまとわ
本社：長野県伊那市荒井 3672
代表者：中村　博
創立：2016 年 10 月
URL：https://yamatowa.co.jp

・（株）TARP AND COMPANY
本社：長野県塩尻市奈良井 1037-3
代表者：奥田　悠史
創立：2026 年 5 月
URL：https://yama-niwa.jp/

・（株）ツミカサネ
本社：長野県木曽郡木曽町新開 6943-1
代表者：青野　裕介
創立：2024 年 9 月
URL：https://noitaplywood.com/

この件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

・旧楢川中学校の利活用、森林グランドサイクルの地域連携協定に関すること
塩尻市企画政策部企画課　TEL：0263－52－0280　内線（1352）
担当　太田　貴也